

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 12 月 16 日(2024.12.16)

【公開番号】特開 2023-100024(P2023-100024A)
【公開日】令和 5 年 7 月 18 日(2023.7.18)
【年通号数】公開公報(特許)2023-133
【出願番号】特願 2022-345(P2022-345)
【国際特許分類】

F 1 6 H 41/24(2006.01)

10

H 0 2 K 7/118(2006.01)

【F I】

F 1 6 H 41/24 B

H 0 2 K 7/118 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 12 月 6 日(2024.12.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 4】

第 2 円筒部 2 2 5 は、第 1 円筒部 2 1 2 とともに、トルクコンバータの外周面を形成している。第 2 円筒部 2 2 5 の外径は、第 1 円筒部 2 1 2 の外径よりも小さい。第 2 円筒部 2 2 5 の内径は、第 1 円筒部 2 1 2 の内径と略同じである。第 2 円筒部 2 2 5 の板厚は、第 1 円筒部 2 1 2 の板厚よりも薄い。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 1】

キー本体 4 3 は、ストッパ部 4 3 3 を有している。ストッパ部 4 3 3 は、第 1 キー部 4 3 1 から、軸方向と交差する方向に突出している。本実施形態では、ストッパ部 4 3 3 は、第 1 キー部 4 3 1 から径方向外側に突出している。このストッパ部 4 3 3 が軸方向においてロータ 3 1 と当接することによって、キー本体 4 3 の軸方向の移動を規制する。詳細には、ストッパ部 4 3 3 によって、キー本体 4 3 が図 1 の右側に移動することを規制することができる。なお、ストッパ部 4 3 3 は、径方向内側に突出していてもよいし、周方向に突出していてもよい。また、キー本体 4 3 は複数のストッパ部 4 3 3 を有し、各ストッパ部 4 3 3 は、互いに異なる方向に突出していてもよい。

40